

平成27年12月美馬市議会定例会議事日程（第4号）

平成27年12月21日（月）午前10時開議

日程第 1 会議録署名議員の指名について

- 日程第 2 議案第 90号 美馬市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について
- 議案第 91号 美馬市税条例等の一部を改正する条例の一部改正について
- 議案第 92号 美馬市介護保険条例の一部改正について
- 議案第 93号 美馬市観光交流センター条例の制定について
- 議案第 94号 美馬市行政組織条例の一部改正について
- 議案第 95号 美馬市立幼稚園条例の一部改正について
- 議案第 96号 美馬市立認定こども園条例の一部改正について
- 議案第 97号 平成27年度美馬市一般会計補正予算（第6号）
- 議案第 98号 平成27年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第 99号 平成27年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第100号 過疎地域自立促進計画の策定について
- 議案第101号 工事請負契約の変更について
- 議案第102号 工事請負契約の変更について
- 議案第103号 美馬市美馬福祉センターの指定管理者の指定について
- 議案第104号 美馬市脇町西部デイサービスセンターの指定管理者の指定について
- 議案第105号 美馬市美馬デイサービスセンターの指定管理者の指定について
- 議案第106号 美馬市穴吹高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について
- 議案第107号 美馬市木屋平高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について
- 議案第108号 美馬市国民健康保険高齢者保健福祉支援センターの指定管理者の指定について
- 議案第109号 夏子農林水産物直売・食材供給施設の指定管理者の指定について
- 議案第110号 美村総合交流促進施設の指定管理者の指定について
- 議案第111号 脇町劇場及び吉田家住宅の指定管理者の指定について
- 議案第112号 訴えの提起について

議案第 1 1 3 号 訴えの提起について
議案第 1 1 4 号 訴えの提起について
議案第 1 1 5 号 訴えの提起について
議案第 1 1 6 号 訴えの提起について
議案第 1 1 7 号 訴えの提起について

日程第 3 議案第 1 2 0 号 美馬市職員の給与に関する条例等の一部改正について
議案第 1 2 1 号 平成 2 7 年度美馬市一般会計補正予算 (第 7 号)
議案第 1 2 2 号 平成 2 7 年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算
(第 4 号)
議案第 1 2 3 号 平成 2 7 年度美馬市介護保険特別会計補正予算 (第 3 号)
議案第 1 2 4 号 平成 2 7 年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算
(第 1 号)
議案第 1 2 5 号 平成 2 7 年度美馬市水道事業会計補正予算 (第 1 号)
議案第 1 2 6 号 平成 2 7 年度美馬市工業用水道事業会計補正予算
(第 2 号)

日程第 4 閉会中の継続調査について

日程第 5 議員派遣の件について

平成27年12月美馬市議会定例会会議録（第4号）

◎ 招集年月日 平成27年12月21日

◎ 招集場所 美馬市議会議場

◎ 開 会 午前10時00分

◎ 出席議員

1番	藤野 克彦	2番	浪越 憲一	3番	都築 正文
4番	田中 義美	5番	中川 重文	6番	林 茂
7番	武田 喜善	8番	郷司千亜紀	9番	藤原 英雄
10番	井川 英秋	11番	西村 昌義	12番	国見 一
13番	久保田哲生	14番	片岡 栄一	15番	原 政義
16番	川西 仁	17番	三宅 共	18番	谷 明美
19番	前田 良平	20番	武田 保幸		

◎ 欠席議員

なし

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

市長	牧田 久
副市長	栗栖 昭雄
事業推進監	堀 芳宏
政策監	佐藤 健二
プロジェクト推進総局長	橘 博史
企画総務部長	上谷 敏也
保険福祉部長	緒方 利春
市民環境部長	佐藤 充生
経済建設部長	奥村 敏彦
水道部長	仁木 崇
消防長	岡本 博久
保険福祉部理事	森本 康史
経済建設部理事	山田 一弘
プロジェクト推進総局理事	四宮 明
木屋平総合支所長	江口 文之
企画総務部秘書課長	大泉 勝嗣
企画総務部企画政策課長	西野 佳久

会計管理者	井関 敏秀
代表監査委員	松家 忠秀
教育長	光山 利幸
副教育長	加美 一成
理事（文化・スポーツ課長）	緒方 義和

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	岡 建樹
議会事務局次長	南 佳幸
議会事務局次長補佐	三好 明美

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

6番	林 茂
7番	武田 喜善
8番	郷司千亜紀

開議 午前10時00分

◎議長（藤原英雄議員）

ただいまの出席議員は全員であります。

定足数に達しておりますので、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にご配付の日程表のとおりでありますので、よろしくお願いをいたします。

日程に入る前に、諸般の報告をいたします。

市長より、議案第120号、美馬市職員の給与に関する条例等の一部改正についてから、議案第126号、平成27年度美馬市工業用水道事業会計補正予算（第2号）までの7議案が提出をされております。後ほど提案理由の説明をいただくこととしておりますので、ご報告をいたしておきます。

以上で諸般の報告を終わります。

それでは、本日の日程に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、6番 林茂君、7番 武田喜善君、8番 郷司千亜紀君を指名いたします。

次に、日程第2、議案第90号、美馬市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定についてから、議案第117号、訴えの提起についてまでの28件を一括し、議題といたします。

この件につきましては所管の常任委員会に付託をいたしておりましたので、各委員長の報告を求めます。

開催順にお願いをいたします。

初めに、産業常任委員会委員長、田中義美君。

◎4番（田中義美議員）

はい、4番。

◎議長（藤原英雄議員）

4番、田中義美君。

[4番 田中義美議員 登壇]

◎4番（田中義美議員）

議長のご指名がございましたので、産業常任委員会の審査結果につきましてご報告申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第93号、美馬市観光交流センター条例の制定についての条例案件1件、議案第97号、平成27年度美馬市一般会計補正予算（第6号）のうち所管分、予算案件1件及び議案第101号、工事請負契約の変更についてから、議案第117号、訴えの提起についてのその他案件11件、合計13議案について、審査のため、去る12月14日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め6名であります。

付託されました議案の審査に当たり、関係部署より詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

議案第93号、美馬市観光交流センター条例の制定については、委員から、美馬市観光交流センターを運用するに当たってどこが所管し、人員配置はどのようにするのかとの質疑がありました。

理事者からは、同センターには3つの施設があり、これをふるさとわきまち株式会社が管理運営していく。観光交流室については、ふるさとわきまちの社長及び社員が駐在し、観光案内業務等を行う。施設の中にはパソコン3台を設置し、観光客が美馬市の観光スポット等を常時閲覧できるような機能を備えている。茶房については、地域おこし協力隊1名と臨時職員1名を配置し、地域の特産品等を使った料理を提供していく。

和傘・藍染め体験工房の和傘については美馬和傘集団に管理を無償でお願いし、藍染め工房については地域おこし協力隊2名に指導を行ってもらおう計画である。また、土・日については、つるぎ高校、四国大学の学生にお手伝いをしていただくとの答弁がありました。

次に、議案第97号、平成27年度美馬市一般会計補正予算（第6号）のうち所管分では、観光施設管理費の工事請負費の中で、ブルーヴィラあなぶきの浴室のろ過器設備の交換を当初の4本から6本に増やした理由は何かとの質疑がありました。

理事者からは、当初はろ過器4本と外壁の改修工事を予定していたが、ろ過器の交換には屋根を取り外す工事が必要となるため、6本全部を一度に交換するものである。このことにより工事費の節減が図れる。また、外壁の改修工事は今回は行わないとの答弁がありました。

また、委員からは、今後、修繕の予定はあるのかとの質疑がありました。

理事者からは、風呂設備等に関しては、突発的なものを除いてはないと思われるが、外壁等リニューアルする際には予算を計上することになるとの答弁がありました。

次に、議案第102号の工事請負契約については、相続問題が解決し、開発区域を追加したことによる変更ということであるが、この部分も当初の計画に入れておくべきであったのではないかと。また、これ以上の追加はないのかとの質疑がありました。

理事者からは、開発区域の扱いについては、県の都市計画法にのっとった開発許可を受ける必要がある。この場合、申請時において土地の所有権が市に移転されていることが求められるが、相続が間に合わなかったため、当初の開発区域面積に入れることはできなかった。工事の進捗状況は約90%であり、10月には西側の第1工区は完了し、東側区域については取り組んでいるところである。今回追加の3,500平方メートルをもって開発区域については完了するとの答弁がありました。

次に、議案第112号から第117号までの訴えの提起については、市営住宅家賃の滞納者数及び全体像はどの質疑がありました。

理事者からは、6カ月以上の滞納者は100名程度と思われる。平成21年度から訴えの提起を実施しているが、当初は150万円から200万円の高額滞納額や、滞納月数が100カ月を超えていた方がたくさんいた。今回については滞納額がおおよそ40万円で、

全体的に長期で高額な滞納者は減ってきているとの答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、産業常任委員長の報告を終わります。

◎議長（藤原英雄議員）

次に、福祉文教常任委員会委員長、郷司千亜紀君。

◎8番（郷司千亜紀議員）

はい、8番。

◎議長（藤原英雄議員）

8番、郷司千亜紀君。

[8番 郷司千亜紀議員 登壇]

◎8番（郷司千亜紀議員）

議長のご指名がございましたので、福祉文教常任委員会の審査結果につきましてご報告を申し上げます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第92号、美馬市介護保険条例の一部改正について、議案第95号、美馬市立幼稚園条例の一部改正について、議案第96号、美馬市立認定こども園条例の一部改正についての条例案件3件及び議案第97号、平成27年度美馬市一般会計補正予算（第6号）のうち所管分から、議案第99号、平成27年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）の予算案件3件及び議案第103号、美馬市美馬福祉センターの指定管理者の指定についてから、議案第108号、美馬市国民健康保険高齢者保健福祉支援センターの指定管理者の指定についてまでのその他案件6件、合計12件の議案について、審査のため、去る12月15日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め7名であります。

付託されました議案の審査に当たり、関係部署へ詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、委員から、議案第97号、平成27年度美馬市一般会計補正予算（第6号）のうち所管分では、児童福祉費の児童福祉総務費において、未熟児養育医療費に関し、未熟児医療の場合は生まれる前から入院することが多いと思うが、その場合の医療費について適応されているか、その医療費は仮払いが発生するのか、その申請方法について簡素化できるシステムがあるのか、また、みまっこ医療との関連はなどの質疑がございました。

理事者からは、未熟児として生まれた赤ちゃんの医療費助成制度である。生まれる前の入院費、移送費等については加入している健康保険での対応となるため、未熟児養育医療費支給事業での適応はされていない。この制度の申請方法は、指定医療機関から届く意見書に基づき決定し、医療機関へ返すという制度のため、本人が直接支払うことはないのが原則である。また、みまっこ医療費助成制度として適用になる場合は、本人の負担は発生しないが、県外の医療機関等に受診した場合は償還払いが発生するという制度になっている。窓口での申請手続等についても、簡素化できるものについては今後検討していきたい

との答弁がございました。

次に、債務負担行為補正の木屋平高齢者生活福祉センター管理委託に関し、木屋平高齢者生活福祉センターの利用状況と、利用する際の個人負担金はとの質疑がございました。

理事者からは、10月の利用状況として延べ259件の利用があり、デイサービス等福祉面でのサービスを利用する際に、介護保険法等に伴い、利用者の一部負担金がかかる。この一部負担金については、個人の所得内容、介護度に応じ変わってくるとの答弁がございました。

次に、社会教育費の重要伝統的建造物群保存対策事業費で、重要伝統的建造物の被害の状態と修繕が終わる時期はとの質疑がございました。

理事者からは、被害状況は風雨の影響によるものが中心で、国の災害復旧費の補助を受けて修繕を行う。11月には補助金交付決定の内示が出ており、議決後、早急に修繕に取りかかりたいとの答弁がございました。

また、当委員会は調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、福祉文教常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（藤原英雄議員）

次に、総務常任委員会委員長、片岡栄一君。

◎14番（片岡栄一議員）

議長、14番。

◎議長（藤原英雄議員）

14番、片岡栄一君。

[14番 片岡栄一議員 登壇]

◎14番（片岡栄一議員）

議長のご指名がございましたので、総務常任委員会の審査結果を報告いたします。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第90号、美馬市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について及び議案第91号、美馬市税条例等の一部を改正する条例の一部改正について、議案第94号、美馬市行政組織条例の一部改正についてまでの条例案件の3件、議案第97号、平成27年度美馬市一般会計補正予算（第6号）のうちの所管分の予算案件1件、議案第100号、過疎地域自立促進計画の策定についてのその他の案件1件について、以上5議案について、審査のため、去る12月16日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含めて7名であります。

付託されました議案審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、議案第97号、平成27年度美馬市一般会計補正予算（第6号）のうち所管分では、委員から、ふるさと振興費の報奨金について、ふるさと納税制度の返礼品としてどの

ようなものがあるのか、また今後増やすための取り組みはどのようにするのかとの質疑がございました。

理事者からは、ふるさと納税制度の返礼品として12品目を掲げている。その中身は、ふるさと小包とかスイーツコーン等の特産物のほか、藍染め体験をメニューに加えている。今後もふるさと納税の趣旨に沿いつつ、返礼品を充実していくことで利用者を増やしていきたいとの答弁がございました。

次に、議案第100号、過疎地域自立促進計画の策定については、委員から、過疎計画と辺地計画に重複した事業がある。どちらが有利なのか。また、今までの計画した事業の実施状況はどれほどかとの質疑があり、理事者からは、計画の重複については財政的な部分を勘案しながら、どちらか有利な方法で行うため重複しているものもある。また、交付税措置について、過疎債については元利償還金の70%、辺地債については元利償還金の80%が基本財政需要額に算定されることになる。また、計画した事業の実施状況は、平成22年度から平成26年度の事業計画で、過疎債、辺地債、その他この計画で実施した事業の執行率は68.3%ほどになるとの答弁がございました。

また、当委員会は調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、総務常任委員長の報告を終わります。

◎議長（藤原英雄議員）

以上で、各常任委員長の報告は終わりました。

これより、ただいまの各常任委員長報告に対する質疑に入ります。

ただいまのところ質疑の通告はありませんので、質疑なしと認め、委員長報告に対する質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

ただいまのところ討論の通告はありませんので、討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより採決をいたします。

まず、議案第90号、美馬市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定についてから、議案第117号、訴えの提起についてまでの28件について一括採決をいたします。

議案第90号から議案第117号までの28件について、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第90号から議案第117号までの28件について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤原英雄議員）

異議なしと認めます。よって、議案第90号から議案第117号までの28件については原案のとおり可決をされました。

次に、日程第3、議案第120号、美馬市職員の給与に関する条例等の一部改正についてから、議案第126号、平成27年度美馬市工業用水道事業会計補正予算（第2号）までの7議案を一括して議題といたします。

本件につきましては、本日、市長から提出をされました議案であります。

提案理由の説明を求めます。

◎市長（牧田 久君）

議長。

◎議長（藤原英雄議員）

牧田市長。

[市長 牧田 久君 登壇]

◎市長（牧田 久君）

皆さん、おはようございます。

ただいま上程をいただきました条例案件1件、予算案件6件につきまして、提案理由のご説明をさせていただきます。

まず、議案第120号、美馬市職員の給与に関する条例等の一部改正につきましては、人事院勧告並びに徳島県人事委員会勧告に準じまして、本市の職員の給与に関する条例等について所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第121号、平成27年度美馬市一般会計補正予算（第7号）、議案第122号、平成27年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）、議案第123号、平成27年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第3号）、議案第124号、平成27年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）、議案第125号、平成27年度美馬市水道事業会計補正予算（第1号）及び議案第126号、平成27年度美馬市工業用水道事業会計補正予算（第2号）でございますが、これら6件の補正予算案につきましても、人事院勧告並びに徳島県人事委員会勧告を受け職員給与を引き上げることなどに伴い、所要の補正を行うものでございます。

以上、7件につきましてご審議を賜り、原案のとおり議決をいただきますようよろしくお願いを申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願います。

◎議長（藤原英雄議員）

以上で提案理由の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

ただいまのところ質疑の通告がありませんので、質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第120号から議案第126号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと存じますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤原英雄議員）

異議なしと認めます。よって、議案第120号から議案第126号については委員会付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

ただいまのところ討論の通告がありませんので、討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより採決をいたします。

お諮りいたします。議案第120号から議案第126号については、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（藤原英雄議員）

異議なしと認めます。よって、議案第120号から議案第126号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第4、閉会中の継続調査についてを議題といたします。

お手元にご配付をいたしておりますとおり、閉会中の継続調査について申出書が提出をされております。

お諮りいたします。継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（藤原英雄議員）

異議なしと認めます。よって、継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することに決定をいたしました。

次に、日程第5、議員派遣の件についてを議題といたします。

お諮りいたします。地方自治法第100条第13項及び美馬市議会会議規則第167条の規定により、お手元にご配付のとおり議員派遣することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（藤原英雄議員）

異議なしと認めます。よって、お手元にご配付のとおり議員派遣することに決定をいたしました。

ただいま議決をされました議員派遣に変更がありました場合の措置については、議長に委任されたいと思います。

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件は全て議了いたしました。

閉会に当たり、市長よりご挨拶をいただきます。

◎市長（牧田 久君）

議長。

◎議長（藤原英雄議員）

牧田市長。

[市長 牧田 久君 登壇]

◎市長（牧田 久君）

平成27年12月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げさせていただきます。

議員各位におかれましては、大変お忙しい中、連日にわたりまして活発なご審議を賜り、提出をさせていただきました全ての議案につきまして原案どおりご可決、またご同意をいただき、厚く御礼を申し上げる次第でございます。

議案審議の各過程におきまして、議員各位からいただきましたご意見、ご提言につきましては十分に検討をいたしまして、今後の市政運営に反映をさせてまいる所存でございます。

さて、国の補正予算案につきましては先週18日に閣議決定をされたところでございますが、本市へのかかわりが大きいものでは、地方創生加速化交付金が盛り込まれております。これは、既に交付が決まっております先行型交付金上乘せ分と同様、地方版総合戦略のうち先駆的な事業や政策間の連携、自治体間の連携に限定をされるとの報道がなされているところでございます。また、補正予算案には低所得高齢者の生活支援を目的とした臨時給付金も盛り込まれておりまして、これまで同様、速やかな支給に向けた体制の整備など、準備には遺漏のないように努めてまいりたいと存じます。

このほか、環太平洋連携協定、TPPに伴います農林水産業の体質強化策など、我が国が直面をしております課題への的確な対応策を柱として編成されるということでございます。

なお、これらの補正予算は、年明け早々に招集をされます通常国会におきまして審議されることとなりますが、平成28年度予算につきましても今後明らかになってくるものと考えております。

とりわけ地方創生関連施策につきましては、これまでも矢継ぎ早に打ち出されておりました、本市といたしましてもこのような展開に立ちおくれることのないよう、アンテナを高く、しかも広く掲げて情報収集を図ってまいりますとともに、市の実情を十分に勘案しつつ、有効な施策につきましては積極的、かつスピード感を持って対応をしてまいりたいと考えております。

議員各位におかれましては、今後ともご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びとなりますが、今年も残すところ、あとわずかとなってまいりました。また、クリスマス以降、寒さもだんだんと厳しくなってくるということが報じられております。新しい年が議員各位並びに市民の皆様にとりまして希望に満ちた輝かしい年でありますことを心からご祈念を申し上げまして、私からの閉会に当たっての挨拶とさせていただきます。どうも大変ありがとうございました。

◎議長（藤原英雄議員）

平成27年12月美馬市定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、去る12月1日の開会以来、本日までの21日間にわたり終始ご熱心にご審議を賜り、全ての案件を議了いただきましたことに対しまして厚く御礼を申し上げる次第でございます。

なお、市長を初め、理事者各位におかれましては、審査過程において議員各位から表明

をされました意見や要望等を今後の市政運営に十分反映されますようお願いをいたすものであります。

また、閉会中におきましても各委員会の継続調査が予定をされております。

皆様方には、市政発展のためにますますご活躍を賜りますようご祈念を申し上げまして、閉会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

これをもちまして、平成27年12月美馬市議会定例会を閉会といたします。

閉会 午前10時34分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成27年12月21日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 6番

会議録署名議員 7番

会議録署名議員 8番